

こんにちは

日本共産党市会議員

<議会報告>

玉本なるみ

です

連絡先：日本共産党北地区委員会

☎075 - 432 - 3261

2016年11月②号

トークライブ ♥

喫茶店をお借りして、トークライブを開催しました。ゲストは7月の参議院選挙で東京選挙区で当選した弁護士



山添拓さんです。私は学生さんと司会をさせていただきました。

まず、学生さんや保育士さんたちからパネラーとして、安保法制の問題や保育現場の現状を話していただきました。そして、一回生の学生さんからは、学費や生活費の大変さ、家族の苦勞など、涙ながらにお話されて、小学生の頃から続けてきたクラブもやめざるを得なかったこと、大学もやめた方がいいのかもしれないけど、学びたかった大学をやめたくない。奨学金とバイトで、頑張っているとのこと。一生懸命学ぼうとする学生さんを追い詰める今の政治は、やっぱりおかしい！変えなくてはならないと決意新たにしました。山添参議院議員に会場からの質問にたっぷりと答えてもらいました。初めてのトークライブという企画でしたが、演説会で向かい合わせでお話を聴くのではなく、身近にお話を聴くことができ、とても良かったと思います。

山添拓さんです。私は学生さんと司会をさせていただきました。まず、学生さんや保育士さんたちからパネラーとして、安保法制の問題や保育現場の現状を話していただきました。そして、一回生の学生さんからは、学費や生活費の大変さ、家族の苦勞など、涙ながらにお話されて、小学生の頃から続けてきたクラブもやめざるを得なかったこと、大学もやめた方がいいのかもしれないけど、学びたかった大学をやめたくない。奨学金とバイトで、頑張っているとのこと。一生懸命学ぼうとする学生さんを追い詰める今の政治は、やっぱりおかしい！変えなくてはならないと決意新たにしました。山添参議院議員に会場からの質問にたっぷりと答えてもらいました。初めてのトークライブという企画でしたが、演説会で向かい合わせでお話を聴くのではなく、身近にお話を聴くことができ、とても良かったと思います。

これはひどすぎる! 京都市は『平成K I Z O K U』というユニットをつくり、京都市の広報に活用しています。保育バージョンの動画も作られ、「京都市は3年連続待機児童ゼロ」「保育士足りている」と子ども達もバックで踊っています。「待機児ゼロ」は作られたもので、実際は政府も認める隠れ待機児が京都市でも585人もいるというのに、しかもこれから、保育入所の申請が始まります。入りたくても入れない現状の対応をする市の職員や保育関係者の方が見たら怒られると思います。日本共産党市会議員団として、動画の中止を求める申し入れを市長に行いました。



京都市長対して「京都市広報映像「平成K I Z O K U『保育が充実』編」の中止を求める申し入れ。左から3番目が玉本なるみ市議

勤続30年おめでとう!

先日教育委員会の教育功勞賞授賞式に参加しました。養護教諭として30年働き続けて来た大学の同級生に出会いました。私は13年医療従事者、市会議員17年半となりました。同級生の頑張りは励みになります。32年ぶりの再会も嬉しかった～!



相続、家の片づけ

アンテナ

先日、子どもの頃からお世話になってきたおじさんが亡くなりました。おじさんには子どもがおられませんでした。兄弟姉妹で話し合いをされ、法定相続ではなく、遺言書のもと、とりあえず、私の父が相続し、家などは処分して、墓守をしてくれる広島県瀬戸田町のおじさんに渡すことになったそうです。なんせ、10人兄弟姉妹で、何か事が起こると、何かと大変です。私の父は四男なので、おられ、三男のおじさんは、おばあちゃん方の姓を継いでおられ、私の父にいろんなことが回ってくるようになっていきます。

実際、おじさんの終末期をお世話してくれたのは、父の妹の三女のおばさんや三男のお嫁さんなのですが、田舎の墓守をしていてくれるのは五男のおじさんなどなど、調整が大変です。私の両親は病氣などもあり、書類管理などは、心配な面もあるので、私と妹で対応することになりました。

大阪市のおじさんの小さな古い家も処分しなくてはなりません。とにかく、片づけが大変です。捨てるしかないものも多く、その処分費用もバカになりません。おばさん達と人生の終い方を考えないかん。物は減らしておかなくてはならないと、しみじみと話してました。

自らにも、そのまま関わることで、子どもの頃は、みんな集まっては孫が20人ほど、大賑わいでしたが、お世話になったおじさん、おばさん、両親も歳を取り、人生や時代を感じるこの頃です。



